

夢の実現のために希望をもって自ら動く

岐阜市立岩野田中学校

学校だより ~6月号~

2025.5.20

学校 HPへ



1年生・ふるさと探究学習

例年岩野田中学校の1年生で取り組んでいる「ふるさと探究学習」、今年の5月1日は、快晴でした。当日は朝から日差しが眩しく、少し汗ばむほどの好天でした。

出発式では、水分補給をしっかりと取り、熱中症予防に気をつけることと決して無理をしないように指示がありました。式を終えた後、グループごとにスタートチェックを受けてから、時間差でスタートしていきました。1年生では、ふるさと岩野田地区の良いところを見つけることや総合的な学習のテーマ「防災」に関する施設設備などを歩きながら探してきました。いくつかの場所にチェックポイントを置き、グループ全員での通過と体調確認、課題探究に関する確認を行い、中学校のゴールを目指して取り組みました。気温も上がり生徒たちは水分補給をしっかりと取りながら全行程を全てのグループが完歩しました。

入学後、最初の学年行事で新しい仲間と楽しく活動ができました。学級やグループの仲間のことを思いやる最高の機会になれたと思います。こらからの一年間、いろいろな活動や行事に、この仲間と一緒に全力で楽しんでほしいと思います。

体育祭・結団式



5月2日(水)の5時間目に「結団式」を行いました。この日は、午前中に雨が降っていたこともあり、体育館での実施となりました。

まず会長の永田大祐さんが今年の体育祭に向けて熱い思いを語りました。その後、生徒会を中心に団長による色決め行いました。今年団長になった3年生の中嶋乾成さんと石井孝幸さんのによるパフォーマンスで優先権

を競いました。結果、同点ということでじゃんけんで決着を付けました。その結果、中嶋さん赤団、石井さんが白団となりました。

紅白が決まったそれぞれの団で、リーダーたちからの決意の言葉と団長から掛け声で、今年の体育祭を全校で盛り上げていこうと結束しました。



いのち・生き方を学ぶ講演会

5月2日の4時間目に今年度初めて「いのち・生き方を学ぶ講演会」を開催しました。講師は、柔術家の白木大輔さんでした。白木さんは、幼少期にいじめに遭い、自分から強くなりたいと柔道を始め、格闘家としてプロデビューも果たされました。現役時代にはたくさんの大会に参戦していましたが、怪我により柔術家として転身して今に至ります。ご家庭での話の中で、愛娘「優希さん」の重い病による闘病生活のことや臓器移植に期待するしかない苦しい状況など「家族への愛情」を語られました。ご自身の経験から人の命の大切さを生徒たちに伝えてくださいました。生徒たちの感想からは、命の大切さはもちろん、自分たちが大切に育てられてきたことや家族の愛情に支えられて成長してきたことを感じているようでした。



着こなしセミナー

4月26日(土) 今年度最初の土曜授業日に全校生徒を対象に着こなしセミナーを実施しました。講師は、今年度から導入したブレザースタイルの新しい制服をデザインした学生服会社の方にお話ををお願いしました。制服の制作過程や制服を着る意義を話していただき、生徒たちは制服の大切さや時と場に合わせた着こなしについて、しっかりと理解できました。



体育祭の取り組み



5月22日の体育祭に向けて、いよいよ本格的に練習が始まりました。初日は青空と眉山の元、大縄跳びに学級ごとで取り組む姿がありました。回し手と跳び手の息を合わせて一生懸命に声を出していました。

学年種目や全校種目も計画的に練習時間を設けて、当日に最高の姿を見せられるよう全校一丸となって、汗をかきながら、頑張っています。